

「サイレントCM『札幌』コンペティション」の実施について

札幌市では、新しい都市イメージの発信により街の魅力を高め、「世界の集客交流都市 さっぽろ」を実現するために、「アート」を切り口として、さまざまな取り組みを行っています。

その一環として、今年度、「サイレントCM『札幌』コンペティション 札幌から世界へ、世界から札幌へ」を実施します。

「サイレントCM」とは、札幌市が新たなジャンルとして提案する、実写、CG（コンピューターグラフィックス）、アニメーション、モーショングラフィックス（従来のグラフィックデザインに動きを加えたもの）など、30秒間の無音声映像。

今回のコンペティションは、まったく新たな側面からシティPRを展開するため、札幌のイメージを表現する斬新な映像作品を国内外のアーティストから広く募集するもので、その映像を見る人が「札幌（SAPPORO）」を喚起・体感できるような作品の応募を希望しています。

映像作品をシティPRの観点で広く国内外のアーティストから公募を行うという事業は、全国的にも珍しく、また世界から注目されるものとなることを期待しています。

1 事業の背景

北海道の玄関口でもある札幌は、都市と自然が調和する美しい街であり、毎年1300万人の来客を迎える観光都市として知られております。季節により多様な表情を見せる自然、豊かな食文化、雪まつりに代表される特色あるイベントなど、札幌の魅力は各種メディアに取り上げられておりますが、時計台、ラーメン、すすきのなど国内でのイメージは固定化したものになりつつあります。

一方で、札幌にはイサム・ノグチのマスタープランによるモエレ沼公園や世界3大教育音楽祭といわれるPMF（パシフィック・ミュージック・フェスティバル）など、芸術文化（アート）による新しい都市イメージが生まれつつあり、世界に向けた発信が求められています。

2 主催

サイレントCM「札幌」コンペティション実行委員会

（委員長：北野 札幌市観光文化局長）

構成：札幌市、札幌観光協会、札幌商工会議所

事務局：〒106-0031 東京都港区西麻布3-13-15 パロマプラザ地下2階

株式会社デザイントープ内

URL[<http://www.designtope.net>] E-mail[compe@designtope.net]

3 募集の概要

（1）応募資格

一切問いません。

（2）応募登録

平成17年7月11日（月）～8月31日（水）（事務局ウェブサイト登録）

（3）作品提出

平成17年7月15日（金）～9月30日（金）（事務局あて、期間中必着）

(4) 審査

平成 17 年 10 月 1 日(土)～10 月 21 日(金)

(5) 結果発表

平成 17 年 10 月下旬～11 月上旬(受賞者へ連絡後、ウェブサイト上で各受賞者名および作品名を発表)

4 審査員

中野 裕之氏 <http://www.peacedelic.co.jp/>

"ピースな映像"作家。1958 年広島県生まれ。映像的な音楽ビデオを作り続けるかたわら、ビデオアート作家としてブラジル、フランスなどで作品を公開。1993 年ピースデリック社を設立。世界中の MTV で放映された音楽クリップには、MTV アワード 6 部門にノミネートされた deelite の作品をはじめ、リタ・ミツコ、ネグレス・ヴェルト、セイント・エチエンヌ、ポール・ウエラーユニット、System7、Photek などがあり、日本では布袋寅泰、今井美樹、GLAY、Mr.Children、テイ・トウワ、DREAMS COME TRUE ほか多数のミュージシャンの映像を手掛ける。さまざまな賞を受賞した 1998 年劇場映画第 1 作「SF・サムライ・フィクション」は、多くの国際映画祭にも招待され、映画、音楽クリップ、CM、フィルムコンペの審査員など、その活動は多岐にわたる。ショートフィルム「RE：サイクル」が、現在開催中の愛・地球博にて上映予定。

5 賞

グランプリ 1 点(賞金 200 万円)

準グランプリ 2 点(賞金 各 50 万円)

6 入選作品の当面の利用計画

(1) 11 月 7 日(月)から 11 月 20 日(日)まで JR 山手線トレインチャンネルで放映(グランプリ受賞作品のみ。同期間、事務局ウェブサイト上での配信も実施)

(2) 携帯電話での動画配信(予定)

(3) 各種プロモーションイベントでの活用(東京集客イベント、Round-Table about Sapporo Tourism など)

このほか、将来的には、作品集のアーカイブ化や(仮称)札幌短編映画祭等での披露も検討しています。

7 運営協力

株式会社デザイントープ

「いいデザインが世界に満ち溢れるようになること」を目指して、「デザインを創造する個人や組織の活動を支援する」ために、ウェブサイト"www.designtope.net"運営を中心に、良質なデザインの紹介や情報提供、美術館・ギャラリーをはじめ、コンペティションの企画運営などを行っている。代表は建築家の黒川雅之氏。

問い合わせ先

観光文化局観光部観光企画課誘致宣伝担当

浅村、藤井 電話 211-2376